

2021年企画展 袖ヶ浦市市制施行30周年記念

# 袖ヶ浦の美術 中島敏明展

— 画業50年の軌跡  
「elegyと慈愛」 —



袖ヶ浦市郷土博物館

会期

令和3年 3月23日(火)～4月18日(日)

9時00分～17時00分

※新型コロナウイルス感染症の影響により  
期間を変更することがあります。

休館

月曜日

入館無料

**中島 敏明**（公益社団法人二科会理事、千葉県美術会常任理事、日本美術家連盟会員）

福島県南相馬市に生まれ、千葉県袖ヶ浦市に在住する。山本不二夫先生の絵に惚れこみ、本格的に絵を学ぶ。山本先生の「安易な模倣、アカデミックな手法を排し、偶成的な独自の表現により、鑑賞者に訴えるのだ」という言葉を胸に、会社務めを続けながら創作活動に励み画家を志した。夢の世界へ突入していく20代、内面描写の30代、elegyと慈愛をテーマに社会情勢や家族の精神概念を捉えようともがいた40代以降、画業50年の制作の中、作品は幾度となく変化を続けた。

作品制作に対する作者の言葉「自身の中に蓄積された日常の出来事を呼び起こし、絵空事の画面に呼び起こされた感性を投影し、具現化してちりばめる。絵画における感性に実態も答えもなく、制作者から放れると、鑑賞者に委ねられる。鑑賞者が観て感じたことが正しい答えとなる」



花籠（1975） 50P



人形を抱く少女（1982） 100P



I・哀・愛（2008） 100F



6月の袖ヶ浦公園（2017） 37cm×87.8 cm 袖ヶ浦市中央図書館蔵



Elegy '95-3（1995） 100F

**中島敏明 略歴 Toshiaki Nakajima**

- 1948 福島県南相馬市原町に生まれる
- 1971 山本不二夫先生に師事
- 1975 第60回二科展特選受賞
- 1994 第79回二科展二科賞受賞
- 1996 第8回国際美術大賞展 大賞受賞  
第30回現代美術選抜展推薦（文化庁）
- 1997 第3回オランダ紀行朝日チューリップ展大賞受賞
- 1998 第83回二科展会員努力賞受賞
- 2002 第87回二科展内閣総理大臣賞受賞
- 2003 現代美術選抜展推薦（文化庁）
- 2006 南相馬市主催・中島敏明の世界展
- 2016 千葉県教育功労者 芸術文化部門表彰
- 2017 ART EXPO NEWYORK2017

